

無責任

別冊第一号



目次

作品1

スタンプ台

藍銅鉞の時代

3

再翻訳短歌

押井キミ 一体君は誰なんだ

ヒトを繁殖させる神様

8

熊本旅行記

その土地、熊本なり

10

リモート吟行会企画

あかるい廃墟

なにもかもが作り物の街幕張新都心へ

リモート吟行会企画 清水らくは編

12

作品2

16

あとがき

17

## スタンプ台

気まぐれスタンプ台は  
様々な色を纏う  
赤以外用はないのだけれど  
ほとんど上手くないかない  
気まぐれスタンプ台は  
二色以上も纏う  
入り乱れたオレンジと紫  
戸惑う謹賀新年

しかしある日スタンプ台は  
私を見つめていた  
そして言ったのだ  
あなたの色はころころ変わる

気まぐれなのは彼女か私か  
視界がぐるぐると回る  
深緑の太陽と白黒の虹  
右手の人差し指を  
スタンプ台に押し付けた  
そのはずだったのに  
そこにはただ透明しかなかった  
透明で謹賀新年を書いた

清水らくは

## 藍銅鉞の時代

夏は猫とともにやってきたのだが  
窓を開けても  
ぼくは飛べなかった  
物事には質量があるというが  
世界はすこしばかり重たすぎた

特に海はものすごい質量で  
潜水夫のかなしみに付き合っている間  
ぼくはすっかり海だった

さびしさは藍色に燃える  
それを教えてくれた夕暮れだった

三毛猫は空へ  
ともだちは空へ  
雲はかき消え  
ぼくだけがいた海

浮島

## 翻訳

それは人類の英知をかけた挑戦である。  
語学の知識がなければ我々は文化を交流させることができなかった。

## 検索エンジン

それは人類が創造した叡智。

彼らは人類の友であり続けることができるのか……。

「このテーマは将棋の話にも似てると思うんです」

「最近の将棋って将棋ソフトがプロの棋士と対戦してる  
んですよね」

これは人類と詩情を愛する人間の

「もしかしたらどっちも美しい詩を作ることができるとも  
しれないんですけど」

「この二つを組み合わせることで、もつと面白い短歌がう  
まれるんじゃないかなって」

互いの矜持を賭けたUTA・AWASE……

人類は機械の詩情をくみ取ることが  
できるのか

「いや、間違いなく時代が変わりますよ」

経験を蓄積するのはお前だけではない。グーグルよ、  
俺に従え——清水らくは

「どうせならぶつ飛んだ翻訳をしてほしいですよ。  
一番大事なのは共存共栄でね」

荒ぶるエキサイト翻訳とタッグを組む。乗りこなせるか——浮島

いま人間と機械が

一つになる

濡れに行く心の芯が呼ぶ言葉 「ウラムスピード入道雲」

濡れていく心の芯が恨むのは入道雲のスピード違反

→The core of the heart to go on wet of Ulan speeding thunderhead

↓ウラムスピード入道雲の濡れに行くために心の芯

「Ulan」ってなんやねん！ と悩んでいましたが、「恨む」ですね。ひらがなにしたらうで単語にしようとは恐れ入りました。そして再翻訳したら「ウラムスピード」と堂々と行ってしまおう。もはやそういう言葉があった気になってきました。

我々を入れる銀河はどこへ行く突然見えた星のコンセント

この星は僕らを乗せてどこへ行くひょっこり見えた銀河の出口

→This star outlet of galaxies appeared unexpectedly where to go to put the we

↓我々を入れてどこへ行くか銀河のこの星のコンセントが突然現れた

「星のコンセント」ってなんか素敵ですよ。で、どこから出てきたんですか、その言葉？ グーグル先生自体が詩人じゃないかと思う表現力。字余りですが当然採用させていただきました、星のコンセント。

鼓動からマリアに言ったで  
「星屑のコレクションには蓋を滴を」

星屑を集めた中にふたしなくマリアの告げし虚空と鼓動

→The beating and void and Shi told the lid drops

Maria in which a collection of stardust

↓鼓動とvoidと市は蓋滴マリアに言ったで星屑のコレクション

まず、虚空をvoidと訳したのに、voidを日本語にしない先生。見事です。「告げし」も「告げ詩」と解釈したんですね、さすが詩心があります。あと蓋滴は「二筆」のつもりでしたがもちろん「蓋滴」が正しいです。「言ったで」の感触が強烈だったので、そのまま採用してみました。

デコポンに一步足りないプレゼンス  
デコポンよりも愛されてみよ

デコポンに一步足りない存在でデコポンよりも愛されてみる

→I try to be loved than in the presence Dekopon missing one step to Dekopon

↓私は、デコポンに一步不足しているプレゼンスデコポンよりも愛されてみてください

比較的素直に訳したのですが、ここでもプレゼンスが取り残されてしまいました。あと、「愛されてみる」という自分の話だったはずが「愛されてみよ」と人に命令することに。結果、「プレゼンスさん頑張ってください」という話になりました。

## 要求をしたのは陽気な幽霊で月に登場般若心経

八月に陽気な幽霊現れてリクエストした般若心経

→Heart Sutra you requested appeared B:the Spirit in August

↓あなたが要求された般若心経は、月に陽気な幽霊が登場

ええと、どういうことでしょうか。どこから月が現れました。代わりに八月が消え失せました。般若心経は訳せるのに、八月はもう、戻ってこない……

## コオロギはなめた曲順最初から朝露のため生きているから

コオロギは初めて舂めた朝露を歌にするため生き長らえる

→Crickets survive in order to song morning dew you licked for the first time

↓コオロギはあなたの最初のためになめた順序で曲朝露に生き残る

どこかから「you」が登場です。しかも朝露を舂めていたはずが、「なめた順序で曲」になりました。はかないコオロギの歌が、横暴なアーティストの言葉のようになっただけでした。グーグル先生、さすがアーティスト。

## あなたかなエジプトのかな壁画かな 夏グラタンはのんびりを食む

エジプトの壁画みたいなグラタンをただのんびりと食べている夏

→Summer gratin, such murals of Egypt just like you are eating a leisurely

↓夏グラタン、あなたのようなエジプトのような壁画はのんびりを食べている

グーグル先生、たまに離れた単語をつなぎます。今回は「夏グラタン」どこかのカフェにありそうですね。しかもまたまた「you」が出てきて、エジプトっぽいけど実は壁画のような、ミステリアスな人のようです。しかも食べられるのは「のんびり」確かに「のんびり」を味わう時間は必要ですね。

## 愛してる押井キミさん唇、毛、ヒール以外は直腸の心

唇が髪が踵が直腸が心以外は愛おしい君

→Rectum mind other than love Oshii: Kimi heel hair lips

↓愛押井キミヒール毛唇以外直腸心

何かと思いました。「愛おしい君」が「ラブ押井キミ」になっただけですね。そんなところに名前が隠れているなんて、私気付きませんでした。しかも直腸こそが心です。えらく下部ですね。唇、毛、ヒールはおしゃれすぎてキミさんらしくなくなっているのでしょうか。深い、深いぞう。

末端の悲鳴を高めよクワッドシヨーツ  
きつと破れる洗濯機なら

→ 末期的悲鳴を上げる洗濯機破れたズボン四回転半

→ Quad shorts torn washing machine to increase the terminally scream

→ クワッドシヨーツ末端悲鳴を高めるために洗濯機を破れ

クワッドとは、四つ子のことのようにです。どうしそうなった。しかもズボンが破れていたはずが、洗濯機を破ることになってしまいました。末端悲鳴とは、とても恐ろしい声でしょうね……

キスしても幸福になり蒸れはしない  
なぜならここは停留所だよ

→ 口づけの後息苦しくないのは幸福が時止めているから

→ It's not stuffy after the kiss happiness from being at stop

→ これは、停留所であることからキス幸福後蒸れない

こう、蒸れると確かに不幸ですよ。そこは安心、停留所内はエアコン完備で乾燥しているので蒸れません。「時」はどこに行ったんでしょう。時間の失われた停留所、バスは永遠に来ません。さあ、キスを続けよう。なんじゃそりや。

ヒトを繁殖させる神様「エキサイト翻訳」日本語→ドイツ語→日本語

浮島

3月は黙ってばかりそれからの  
アンドロイドをぼくは知らない

三月のキャベツ畑に霧ふかく眠れ失声症のアンドロイド

→Er wird der Androide davon sein. oder...

Stimmlosigkeit zum Kohlkopffeld im März.

↓彼それはそれからのAndroideでして... あるは...

三月のキャベツ畑への無言のness。

いきなり相棒のエキサイト先生に大暴投をなげられてしまいました……。

英語での訳よりも、よりエキサイトしていただくためにドイツ語を採用。

あるいは、それは3月のキャベツ畑へ投げかける無言……。

それからの僕をアンドロイドは知らない……？

「konpeito! さび汚れには熱量の間に1と0とを喋れ！」

さびしみの熱量ばかり機械とはいへないもののまじりにしゃべるを

→Es redet nur mit einem maschinellen ähnlichen konpeito

in über die Quantität von Hitze eines Rostflecks.

↓それは、さび汚れの熱量上にこの機械的な

同様konpeitoにのみ中へ話しかけます。

エキサイト「俺たちの詩情は二進法の中に宿るんだ」

さびしみをさび汚れと訳すスタンドプレイ……だと……。いや、たしかに常用外だ

ろうけどさ……。

僕はもうこの相棒を信頼できなくなってきました。これはもはや機械と人間の戦争  
です。

アシモフのロボット三原則なんて幻想だったんだ!!

konpeito! 応答せよ! お前のビス止めの心臓はさび汚れなどに負けはしない!!!

息子よ、石鹼水上のARIAばかり疑念をはらす世界だ

疑わず石鹼水に吹く息の音楽 キリエ・レイソン 父よ(浮島)

→Musik vom Atem, der nicht verdächtig wird, aber auf der

Seifenlauge geblasen wird... Rey Sohn Vater

↓呼吸それは疑われないの、だが石鹼水上の

音楽は吹かれます... リイ息子父親

Musik vom Atemはすごくいい線いつているのに石鹼水の上に来ちゃった。

レイソン……ファーター……(切なげな上目遣いで)

もしかしたら、もしかしたらキリエイソンは意味を把握してくれるかと思った  
私が馬鹿なのか。

けれど「石鹼水上の音楽は吹かれます」という文は素敵。野郎、興奮させてくれる  
じゃあねえか。

明らかにされたわたしの髪型に  
わたしは語るマイクrosoft

ぼくが言おうぼくの言葉は放たれた切り傷である八月の窓  
—Meine Wörter, die ich sagen werde, sind im August,  
der der veröffentlichte Schnitt ist, Fenster.  
↓私の言葉、私は言いました、8月にウィンドウ  
である、それは公表されたカットです。

放たれた切り傷を「公表されたカット」という意識にまとめる手腕はもはや筆舌に  
尽くしがたい悔しさしか感じない。  
僕が渾身のボキヤブラリーをもって練り上げたポエジーを一瞬で台無しにしてしま  
う先生。  
ふふふ、たまらないぜ。お前のその興奮が俺に火をつけやがる……。  
明らかにされた髪型、それはきつとあのサッカー選手の……。  
千円カットに行く時の、ぼくらの、合言葉「ソフトモヒカンで」

生きるには何か足りない砂漠の本  
ぼくは図書館員になりたい

やわらかく埋葬された本たちを砂漠で見守る司書になりたい  
↓Ich wurde ein Bibliothekar, der die Bücher in einer  
Wüste ansieht, der sanft begraben wird, gern.  
↓私は図書館員になりたい。この人は砂漠(それは  
柔らかに埋められている)の本を見ます。

大志を抱けとは言うが、図書館員になりたいと率直に述べる検索エンジンはいない  
だろう。

お前の希望は聞いていないのだ敵よ。砂漠、それは柔らかに埋められている、らし  
い。

なんとか関係代名詞的な文節を使うのがなかなか効果的に働く事が多い気がする  
ぞエキサイト。

エキサイトが司書になる日はくるだろうか。

人類が皆滅んだあと、砂漠にひっそりとたたずむデジタルアーカイブス……。

そこにはエキサイトという司書型アンドロイドが、蔵書検索される日を待ち続けて  
いる……。

「検索シタ図書ノ再翻訳ライタシマスカ？」

鳥かごは夜から運転する施設ヒトを繁殖させる神様

鳥籠くらく錆びれば飼育された微熱、男よ 夜はせべりくる  
↓das leichte Fieber durch das Vogelkäfig……. Zucht wurde  
durchgeführt, ein Mann, beim Fahren von Nacht, ……  
↓この鳥かごによる容易な熱。……繁殖は行な  
われまして、人、夜から運転する場合……

運転とか繁殖とかどこから察した貴様、エキサイト！

この翻訳こんにやくは人の濡れ場も理解するようです。

「わたくしたちはふるえながらやさしくくるしくむつびあう」(会田綱雄 伝  
説より) たあ申しますがね。

容易な熱とは随分と、ええ、言ってくれるじゃありませんか。エキサイトの旦那。  
パプロフの犬だパプロフの犬だあなたがたは！

恋人のいない俺を差し置き、よだれを垂らしてエキサイトしているがいいさ畜生め！

## その土地、熊本なり

清水らくは

九州新幹線、いいよね。ガラガラだよね。というわけで、熊本に来る人を増やしたいと思います。

旅先で重宝するのは、「乗り放題乗車券」ですね。これをうまく使えると嬉しいものです。

熊本にもあります。今回はそんな中で一番安い500円の一日乗車券を使って用事をすま……旅をしてみました。



皆様、新幹線を下りたらまずは東口に向かってください。新幹線は西側を通っています。そのまま西口に向かうと市電にも乗れませんし、あんまりバスも通ってませんよ。いいですね、東口ですからね。

改札を出たら、観光案内所で一日乗車券を買いましょう。二日乗車券や、範囲の広いものもありますよ。

まずは、市電に乗ります。東口を出ると目の前に大きな屋根に覆われた薄暗い一帯が見えますね。そう、そこが市電の乗り口です。暑いときには影があつて助かります。しかしなんでこんなに暗くしてしまったのでしょうか。せつかく植えた芝生が枯れています。

では、乗り込みましょう。

### 熊本市電

熊本駅↓呉服町駅(150円分)



さて、下りたのは古い建物が並ぶ一帯。今回はこの近くのギャラリーにお邪魔します。知人が写真展を開いているのです。趣がありますね、いいですね。

ちなみに、道に迷いました。趣がありすぎてギャラリーなどは気付きませんでした。

個人的な感想ですが、ギャラリーがどれほどあるかですの町の文化度がわかるような気がします。

少し歩いて、河原町まで。ここから、熊本城周遊バス、「しろめぐりん」に乗ります。

### しろめぐりん

河原町↓熊本城・二の丸駐車場(130円分)

小さくてかわいらしいバス、ソーラブリーです。今回はこれに乗ってお城の敷地内まで。天守閣は何度も行っているの、美術館を目指します。

熊本県立美術館(260円↓190円)

そうですね、一日乗車券の提示で、一人でも団体料金で入場できるのです。お得ですね。

この日は「義尹と大智、肥後の禅宗」を展示していました。ええ、すごいですね、惹かれますね、誰だか知らないんですけどね。



## 細川コレクション常設展示室(200円↓150円)

ついなので、こちらも。私、美術館や博物館は好きなんです。あまり立ち止まらずに見てしまいます。五分ぐらいで全て見てしまいました。もちろんゆつくり見てもいいのです。

ものすごく晴れていて、敷地内では運動する人や昼寝をする人など。熊本城は市民の憩いの場となっているのです。

さて、市街地まで歩いて下りてもいいのですが、せつかくのでぐるっと城を回ってみたいと思います。

## しろめぐりん

### 熊本城・二の丸駐車場↓市役所前(130円)

街に出てお昼です。鳥をしばきました。

街には多くのお店がありますが、熊本っぽいものを食べると結構悩みますね。馬刺しもからしレンコンも一文字ぐるぐるも夜、お酒を飲みながらがおいしいですね。

ここからはもう少しマニアックなところへ。

## 電鉄バス

### 通町筋↓小飼橋(130円)

熊本大学近く、子飼橋には子飼商店街があります。レトロな商店街は、学生時代大変お世話になりました。野菜が安いのです。



ちなみにここ、水前寺清子の出身地。なんと、水前寺ではなかったのですよ。

ここでは、レーズンパンを買いました。夕食にします。

「お腹すいてる？」

「え、いえ」

「あ、そう」

ちよつとさびしそうな店主。空腹だとその場に食べられるように、何かしてくれるのでしょうか。

その後、アクシデント。次のバスが来て、バス停の手前でお客さんを下ろしていた。前に移動するが止まらず。なんとということでしょう。なにしとんねんわれ。

そんなわけで、急遽行先を変えることに。

## 都市バス

### 子飼橋↓森都病院前(140円)

急にどっと疲れが来たので、遠くには行かず、ダイエーに来ました。普通に食材のお買いものです。

今回の旅はここで終わりです。この後は家にかえるバスに乗りましたが、水前寺公園も近いですし、皆さんにはそちらまで行くことをお勧めします。



あかるい廃墟

なにもかもが作り物の街幕張新都心へ



自宅の庭にたたずむペンギン。  
この日は南方より迫る台風の影響で  
秋にしては暑い日だった。

こんなにもやさしい影だぼくたちが  
いずれはかえる病めるシーツは (浮島)

多くの人から失敗とささやかれている新都心構想都市・幕張。  
あかるい廃墟とも揶揄されるその街へ今回は一人吟行しにいつてみました。

- 一、さびしい場所で詠むこと
- 一、廃墟らしく人のいない風景を探すこと
- 一、自分の心がさびしさを死なないようにペンギンをつれていくこと

以上が今回のルールです。

朝日の溜まり場

光も闇も直通する土地甕島へ

コシキ 1

送った風が回っている  
台風がいくつも去った跡に  
落ちていく波の音を  
そっと聞きながら回っている



一日ずれば、フェリーは出ていなかった。  
この日も風は強かったが、船は順調に進んでいった。

離島の旅では、人々の日常が色濃く見える。  
船は人だけではなく、車も、食料も、夢も、絶望も運ぶ。

私は、侵入者となって詩を紡ぐ。

歩道橋には影魚これからの  
かげさかなライムライトを忘れないでね（ペンギン）



東関東自動車道高架下の歩道橋。  
街灯がひとつ、この薄暗い橋の上に  
設置されている。ここを過ぎれば新  
都心だ。

わらうなら紙飛行機をソドムまで  
見送るようにとぼしてみてもよ  
（浮島）



京成幕張駅近く。昆陽道路から遠く  
幕張新都心を眺める。あかるい廃墟  
と呼ばれる街への道。（とはいっ  
ても、それなりに人はいるのだが）一  
方通行の標識がなにか物悲しい。

## コシキ2

牛が逃げているのではない  
島が変わっていくのだ  
落ちていく波の声を  
と その牛は教えてくれたのだ

牧場の柵は、ただ境界線を示すだけだった。  
牛たちはしばらく相談した後、道を譲ってくれた。

## 砂

幾度刻めば  
許されるのだろう  
あの人もまたあの人も  
一度ここで泣いた

砂浜には文字を書きたくなる。  
波が消してくれると信じるから。



日曜はだれも追跡してくれない  
忘れられてる8ミリフィルム（ペンギン）



テクノガーデン傍の遊歩道。立体性のある都市構想のおかげで歩行者が車のない道路の交通を邪魔する事がない。水飲み場の煙草は少し前に誰かがいたという貴重な痕跡。

テロリストにおいていかれた液体窒素（浮島）  
おいていかれた液体窒素（浮島）



新都心に到着。一見都会だが、よくよく見るとジオラマのように近くにしかビルがない。遠くの方までビルは続いているのだ。下は封鎖された通路。中の家具屋はちゃんと営業中。

### コシキ3

木々は葉を落とし腐葉土で  
常に世界を土にした  
アスファルトも海も君の心も  
全て大地にしたくてたまらないのだ

名前の知らない花が咲いている。  
いずれ散って、島そのものになるのだ。

### 太陽

知らない言葉で  
語りかけてくる  
まだ届いたことはない  
朝日の求愛

九州からの陽光は、花を貫いていた。  
こぼれたものを私は貰った。



ああそしてピアノはくるしくくないように  
休符を残して死んでしまった（浮島）



イオン近くの空き地。すべてを象徴している一枚。この空き地を誰かが購入する事はあるのだろうか。亡くなってしまった友人とかつてここを歩いたことを思い出した。綺麗なおぜげを着た人ばかり、みんなみんなハリボテだ。



テクノガーデン。オフィスが密集しているのでサラリーマンやOLが結構いた。大学生や中にある河合塾にお世話になっている受験生もいる。人がいるのでここは廃墟化していない。

#### コシキ4

君と私はぎりぎり手が届かなくて  
いつも瞬きで確かめ合った  
誰かが橋をかけてくれるらしいけれど  
手が届いてしまうことが怖い



人々は、つながることを選んだ。  
海は少し荒れていた。

#### 岩

ひらいて  
むすんで  
光ついで  
笑う



フランス人は笑ったのだ。  
私も笑顔で、帰る。

この懺悔これこそ俺の安楽だその戯言を公認させよ

町灯りセピアが全て暴き出す「お前の夢はすでに貰った」

踏切がどうしても風拒まない、猫の散歩のためだって知った

蜃気楼真正面からぶつかって俺の頭を夕立にしろ

綿菓子には悲哀の結晶夏空に三分の一浮かべてあげる

ありとあらゆる空へ

最寄りの電話からアクセスできるようになった  
ナンバーを指定すれば夕陽も雷雨も  
好きな時に人々は体感できる

熱帯雨林のスコールへアクセスした人は  
人食い蟻の住む森で水沈香の匂いを知った  
サハラ砂漠を吹く熱風にアクセスした人は  
どこへも帰れなくなる夜を恐れた

それらはずっと

あまりにも生々しくて  
身体がだんだん透けていくようだった

いつものように目覚めると  
ぼくは身体が硝子になってしまっていた

硝子になった人々のニュースが  
早朝のお茶の間を賑わした

硝子化する子供たちという題で  
社会問題として特集も組まれた

それでも  
肉体を透かして見る空はいつも青ばかりで  
あまりにも透明なもんだから  
人はいつしか電話も空もわすれていった

仮面一号

ウキシマツポイド

こと

清水らくは

電話から空

らくはっぽいど

こと

浮島

あとがき

「無責任」番外編をお届けしました。  
こんには、責任者の清水らくはです。

「無責任」も早いもので約二年。どこにも注目されない中で？ 何とか続けてきました。

そこで、これまで出来なかつた本当に無責任なことをやってみよう、ということ  
で別冊を作りました。

深さの追求はしていません。未知の荒野で新しい遊びを見つける、そんな旅が別  
冊なのです。

第二号があるのかは全く分かりません。こういうものは心の余裕がないと作れま  
せんから。

引き続き、「無責任」本編の方もよろしくお願いいたします。

無責任	別冊第一号
責任者	清水らくは
副責任者	浮島
発行日	2013年12月9日
発行	無責任 zone